

滞在者の取組

①自動車利用に関する取組 ②ごみの発生抑制

○マイカー利用の自粛

・市内を観光するときの移動手段として、無料レンタサイクルがあります。ぜひご利用ください！

鳥羽市歴史文化ガイドセンター
鳥羽市鳥羽一丁目・マリパーク前
TEL:0599-25-8255



相模海女文化資料館
鳥羽市相模町1238
TEL:0599-33-7453



市民・事業者・滞在者・行政共通の取組（自動車の利用に関する取組）

【エコドライブ10のすすめ】

環境にやさしいエコドライブで

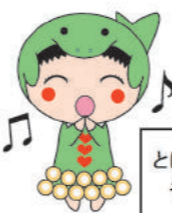
- ①ふんわりアクセル『eスタート』 CO₂ 416kg 削減
- ②車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転 CO₂ 83kg 削減
- ③減速時は早めにアクセルを離そう CO₂ 83kg 削減
- ④エアコンの使用は適切に
- ⑤ムダなアイドリングはやめよう CO₂ 55kg 削減
- ⑥渋滞を避け、余裕を持って出発しよう
- ⑦タイヤの空気圧から始める点検・整備 CO₂ 83kg 削減
- ⑧不要な荷物はおろそう CO₂ 123kg 削減
- ⑨走行の妨げとなる駐車はやめよう
- ⑩自分の燃費を把握しよう

※通常燃費10km/ℓの車で毎日50km運転する人が、エコドライブを1年間実施した場合、年間約55,000円節約できます。（ガソリンは1ℓ150円で換算しています）

【出典：エコドライブ普及連絡会】



鳥羽市も率先して取り組んでいきます！！
左は、市内路線バス「かもめバス」と鳥羽市立加茂小学校に設置した太陽光発電システムの写真です。



とば子育て応援キャラクター

発行 鳥羽市役所 環境課 〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1番1号
TEL0599-25-1147 ホームページURL <http://www.city.toba.mie.jp/>

鳥羽市地球温暖化対策地域推進計画

～低炭素社会への歩みを進め、地球環境をまもろう～

平成26年10月



概要版

市では、市民、事業者、行政等が連携して、地球にやさしい、鳥羽の風土にあった暮らしや自然を守る気持ちを広げることを目指し、地球温暖化防止対策や省エネルギー対策に取り組むことを目的とした「鳥羽市地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。

市内全域で推進する重点的な取組

①太陽光発電システムの設置を促進する

温暖化防止行動への転化が図られるよう、太陽光発電設備の導入支援を行います。

また、公共施設の新築や改修等に際し、太陽光発電設備の導入を推進します。

活動指標	基準値	目標値
太陽光発電設備の設置数（累計）	95件（平成24年度）	425件（平成35年度）
公共施設太陽光発電設備の設置数（累計）	9件（平成24年度）	15件（平成35年度）

②エコな交通づくりを推進する

クリーンエネルギー自動車の導入や、公共交通機関、自転車の利用機会の拡大を図り、

エコドライブやエコ通勤を推進します。

活動指標	基準値	目標値
クリーンエネルギー自動車の保有台数	200台（平成24年度）	1,000台（平成35年度）

③ごみの排出量の削減に取り組む

マイバッグ持参やノーレジ袋運動、生ごみの水きりの徹底や堆肥化への取組による、

ごみをできるだけ出さない生活への転換を図ります。

活動指標	基準値	目標値
可燃ごみ排出量の減少	9,095トン（平成24年度）	8,105トン（平成35年度）

計画期間

平成26（2014）年度から平成35（2023）年度までの10年間とします。

対象範囲

対象地域は鳥羽市全域とし、あらゆる主体の取組が必要であることから、すべての市民、事業者、滞在者、行政の取組を対象とします。

温室効果ガスの排出量と削減目標

市全域における温室効果ガス排出量は平成20（2008）年度で253.2千トンCO₂

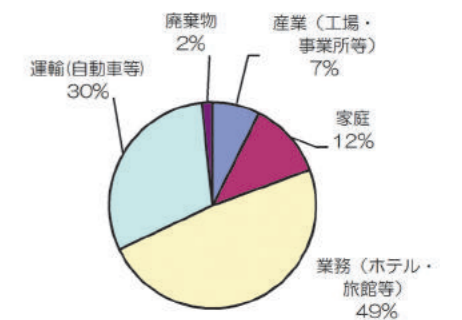
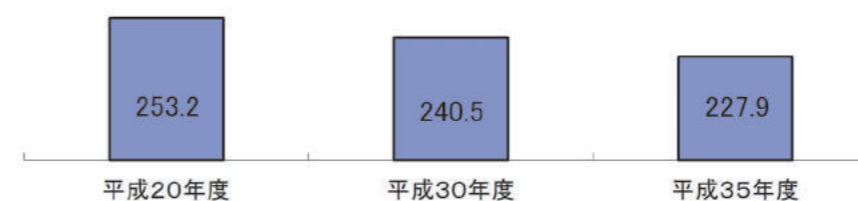
・削減目標 〈基準年度は平成20（2008）年度〉

① 1次目標 平成30（2018）年度まで

数値目標 平成20（2008）年度比 削減率▲ 5%

① 2次目標 平成35（2023）年度まで

数値目標 平成20（2008）年度比 削減率▲ 10%

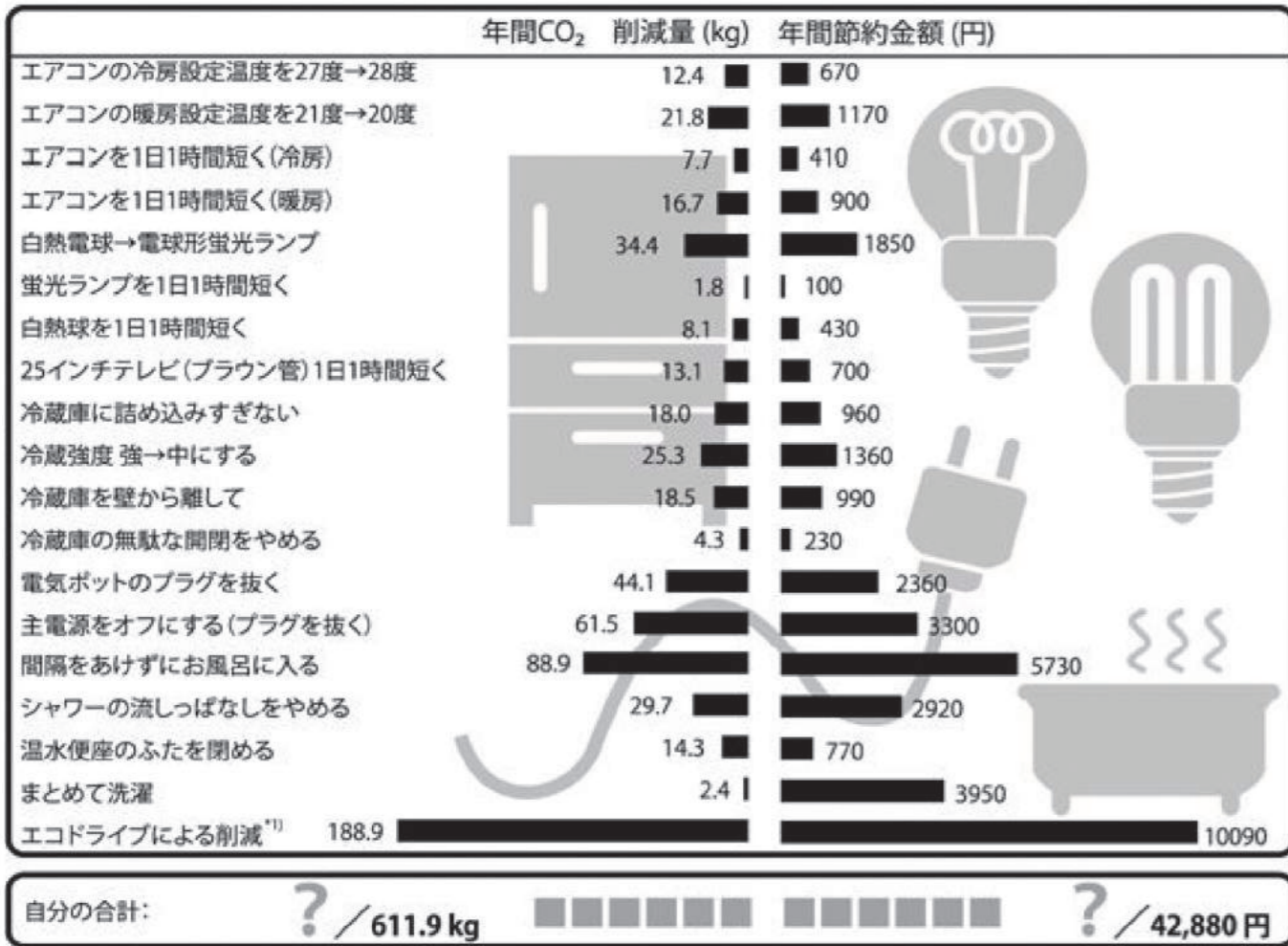
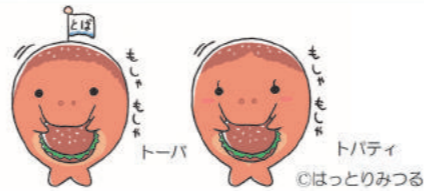


鳥羽市のCO₂ 排出割合（平成20年度）

市民の取組

- ①家庭での取組 ②自動車利用に関する取組 ③ごみの発生抑制
④緑地保全・緑化 ⑤環境意識の向上

【家庭でできる省エネ】 みなさんも今日からやってみませんか！



〔参照：省エネルギーセンター〕

新エネルギーの導入～始めてみませんか？「太陽光発電」～

太陽エネルギーを利用するので、発電時にCO₂を排出せず、石油などの化石燃料のように枯渇することはありません。また、余った電力を売ることもでき、“お得”です！市では、市内の個人住宅への太陽光発電システムの設置に対する費用を補助しています。

補助金額 1件あたり 60,000円

太陽光発電で、家庭で使う電気を全部まかなえる？

【4kW 太陽光発電システムを導入したときの例】

太陽電池容量1kWシステム当たりの年間発電量を約1,000 kWhとすると、一世帯当たりの年間総消費電力量は約4,618kWh/年なので(※1)、4kWシステムを設置すれば、約87%程度を太陽光発電でまかなえる計算になります。

※1. 資源エネルギー庁 平成21年度 民生部門エネルギー消費実態調査
※一般的な住宅に導入される太陽光発電システムの容量は3～5kWとなります。
(出典：JPEA太陽光発電協会)

事業者の取組

- ①工場・オフィス・宿泊施設・商店等での取組 ②自動車利用に関する取組 ③ごみの発生抑制
④緑地保全・緑化 ⑤環境意識の基盤づくり

身近な地球温暖化対策

下表は、すぐに始められる対策の一部です。始められるところから行動してみてください。

空調機器の設定温度を冷房28℃、暖房20℃にする	ボイラー設備等を適切に運転管理し、効率的な運転管理を行う
昼休みの室内灯及び個人用照明器具を消灯する	退社時にはパソコンやコピー機などの電源をオフにする
電球・蛍光灯を省エネ型に交換する	クールビズ・ウォームビズを実践する
空調設備のフィルター洗浄をこまめにする	不要となった片面使用用紙を再利用する
暑い時はブラインドを下げるなどの管理をして空調効率を高める	蛇口に節水装置を設置する

“お得”に繋がる省エネルギー診断

下表は、省エネルギー診断による改善例です。二酸化炭素だけでなくコストの削減にもなります！

業種	対策	二酸化炭素削減量	削減コスト
事務所	昼休み消灯	2 t-CO ₂ /年	約15万円/年
	空調機を高効率機器に更新	12 t-CO ₂ /年	約54万円/年
飲食店	白熱球を電球形蛍光灯に交換	8 t-CO ₂ /年	約40万円/年

※エネルギー使用量が原油換算で100～300kL規模の事業所に対しての例です。
(出典) 地球温暖化防止活動推進センター

行政の取組

- ①率先実行計画の推進 ②省エネルギー行動 ③自動車利用に関する取組
④ごみの発生抑制 ⑤緑地保全・緑化 ⑥普及啓発

市が率先導入する施策

- ・住宅用太陽光発電システム設置費補助事業
- ・地球にやさしい日
- ・エコチャレンジ！みどりのカーテンプロジェクト
- ・リサイクル活動拠点施設「鳥羽市リサイクルパーク」
- ・公共施設『めざせ生ごみゼロ』プロジェクト、離島生ごみゼロプロジェクト
- ・生ごみ処理容器購入費・事業系生ごみ処理機設置補助事業
- ・再生資源回収事業奨励金事業
- ・藻場再生事業
- ・J-クレジット制度によるCO₂削減活動
- ・木質バイオマスの利用促進
- ・大規模太陽光発電設備(メガソーラー)事業の促進



みどりのカーテンプロジェクト
鳥羽市立鏡浦中学校

市役所では、毎月第2火曜日を「地球にやさしい日」に指定しています。各家庭や事業所でエコ通勤、必要な照明を除き消灯する等地球温暖化対策に取り組みましょう！